

# 5

## レベルの考え方

### ■「カーボンマネジャー」のレベル

エントリーレベルのレベル1から、プロレベルのレベル4、トップ・プロレベルのレベル7まで、7段階のレベルがあります。

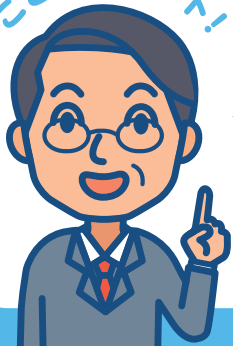


### 各レベルの特徴、求められる能力の概要

段位(レベル)は7段階に分かれており、4レベル以上をプロと位置付けて、初心者のレベル1から能力に応じてレベル認定が行われます。また、レベル認定は能力と実務に応じた評価を行うこととされており、レベル1~4については講習制度を導入して講習修了を認定要件に含める方式となります。

レベル	各レベルの特徴	求められる能力
レベル7	その分野を代表する トップ・プロフェッショナルの段階	カーボンマネジメントに関し、「トップ・プロフェッショナル」としての能力を有するレベル
レベル6	多大な実績を残している プロフェッショナルの段階	カーボンマネジメントに関し、「他社へ専門・高度なサービスの提供」や「他社同士の連携の支援・調整」を実践できるレベル
レベル5	プロのスキルに加えて、特定の専門分野・業種における更に高度な専門性を持つ、あるいは、その人の独自の方法が顧客等から認知・評価されている段階	カーボンマネジメントに関し、「他社への有料サービスの提供を実践できる」レベル
レベル4	一人前の仕事ができることに加え、チーム内でリーダーシップを発揮することができる段階	自社等において責任を持って、「チームへの指示・指導を実践できる」レベル(プロレベル)
レベル3	指示等がなくとも、一人前の仕事ができる段階	省エネ・温室効果ガス削減等に関する「応用技術を実践できる」レベル
レベル2	一定の指示のもとに、ある程度の仕事ができる段階	省エネ・温室効果ガス削減等に関する「基礎技術を実践できる」レベル
レベル1	職業準備教育を受けた段階	省エネ・温室効果ガス削減等に関する「各種制度、代表的手法などを理解できる」レベル

ここがポイント!



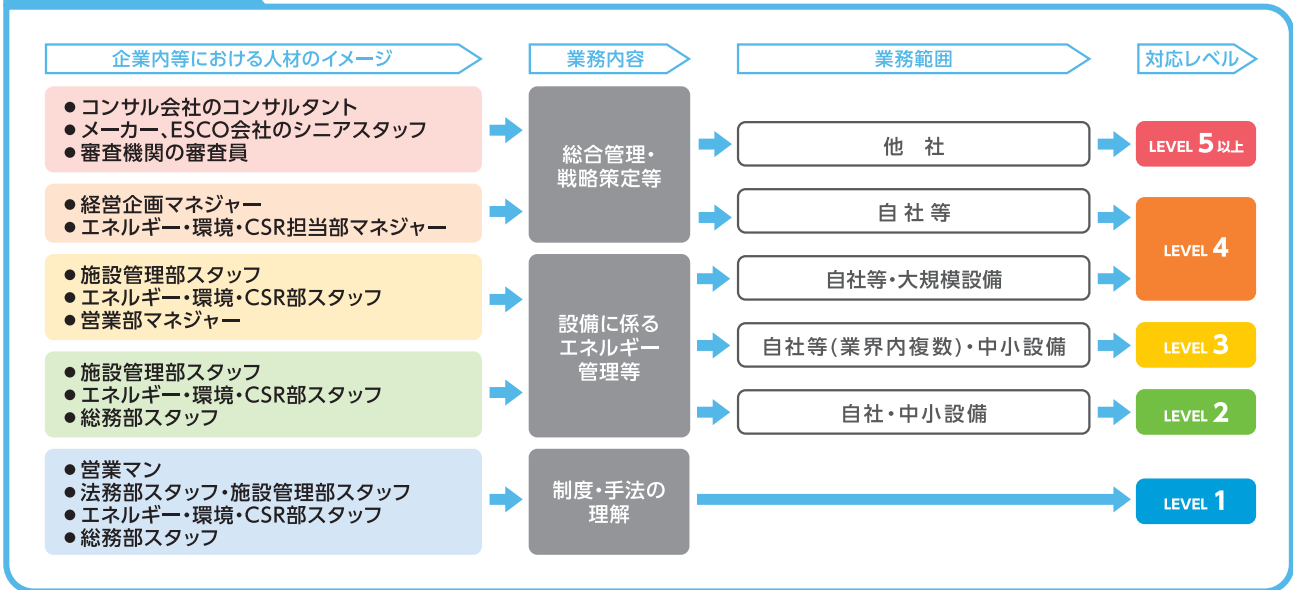
- レベル認定は能力と実務経験に応じた評価を行う
- 4レベル以上をプロと位置付け、能力に応じてレベル認定
- レベル1~4までは講習制度を導入し、講習修了を認定要件に含める

# 6

# 企業内等における人材に求められるレベルイメージ

企業内等のご担当者は、ご自身の業務内容・範囲と対応するレベルの認定を受けることにより、省エネと温室効果ガス削減等の両分野における知識・技能・実務経験を持って、当該レベルの業務におけるエネルギーとCO<sub>2</sub>のマネジメントができることをアピールできるようになります。

## 省エネ分野



## 温室効果ガス削減等分野

